

キャラクター名  
飛成 真咲 (ひなり・まさき)

プレイヤー名

シンドローム	オルクス ブラム=ストーカー		ワークス	高校生	カヴァー	高校生
	オプション		年齢	18	性別	男
覚醒	死	衝動	加虐		初期侵食率	38 %
出自	90複数の兄弟姉妹がいる		経験	14長期入院	邂逅	19恩人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	1	1	0			2	行動値	8
感覚	3	0	0			3	(非装備時)	8
精神	2	0	0			2	戦闘移動	13
社会	2	0	0			2	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	4		交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
マイナー:《ブラッドコントロール》		0				
「紅の刃」(仮) ~100	RC	7r+4	-	2		コンセ+紅の刃
「紅き毒」(仮) ~80	RC	7r+4	-	2		コンセ+紅の刃+蝕む赤 (+ブラッドバーン) 邪毒Lv3

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
解毒剤	
嗜好きの友人	
応急手当キット	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
ロイス:秘密兵器:Rコントローラー	P	N		
兄弟姉妹	P 庇護	N 悔悟		
篠原彼方	P 友情	N 不快感		
薄氷蓮香	P 連帯感	N 脅威		
×牧清十郎	P 誠意	N 憐憫		
飛成翔: Sロイス	P 庇護	N 不安		
×FH	P 執着	N 憎悪		

最大財産P: 6 残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセ:ブラムス	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果:	C値-1(下限7)							
紅の刃	1	1	メジャー	視界	-	対決	-	
効果:	RC 攻撃力Lv+1							
蝕む赤	3	1	メジャー	視界	-	対決	-	
効果:	RC 邪毒Lv							
ブラッドコントロール	5	2	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	ダイス+Lv							
要の陣形	2	3	メジャー	-	3体	-	-	
効果:	シンドローム 対象3体 シナリオLv回 最大3							
縛鎖の空間	2	3	メジャー	視界	単体	対決	-	
効果:	RC 重圧・放心 シナリオLv回							
ブラッドバーン	3	4	メジャー	-	-	対決	80	
効果:	シンドローム 攻撃力Lv*4 HP5消費 最大3							
生命吸収	3	4	メジャー	-	単体	対決	80	
効果:	シンドローム ダメを与えた場合、対象はLv*3のHP喪失、同値HP回復。シナリオ3回							
拡散する世界	1	10	オート	視界	単体	自動	100	
効果:	対象が自身以外のメジャーアクションを宣言した際、その対象をシーン(選択)・射程視界に変更。自身が20点のHP消費。シナリオ1回							
瀉血(しゃけつ)	★		常時	至近	自身	自動		
効果:	汚染されたり老廃して悪くなった血液を排出することによって容姿と健康を保ち続ける。							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

男子高校生。飛成翔(CrumbleDaysPC1)の兄にした！  
口が悪く無愛想。特に子どもや女子はどう扱っていいのかわいまいち分からない。

飛成家の長男。次男・翔(かける)を含む数人の弟妹がいる。  
幼い時から小学生の頃まで循環器系の病気を患っており、長期入院していた。  
弟妹のことは大事に思っている。しかし、両親が真咲の入院費のために働き詰めで弟妹が小さい時に構えず、自分も面倒を看れないばかりか、小さな弟妹が学校終わりに友達と遊ばずに病院へ通って来てくれたのを申し訳なく思っている。  
その分、弟妹は幸せになって欲しいし、家に金銭的に余裕がなく進路が狭まるのは嫌なので、奨学金等で負担を減らせるように勉強には熱心。  
なお、翔は毒舌だが外面が良く猫かぶりなので、「よくやるなあいつ」と呆れ半分で見ている。

小学6年生の後半、ヨーロッパの病院で手術をしたが、実はその病院がUGN系列で、偶然、入院中にテレーズ・ブルムに遭遇。  
慣れない外国語圏、慣れない文化圏。手術が成功するか、成功しても病気が治るのか。  
強がっても不安がっていたところに彼女と話し、まだ自分にはやってみたいこと、やりたいこと、"手に入れない日常"があることを再認識し、力を貰った。  
別れ際、彼女が落としたことに気付かないまま去ってしまったRコントローラーを現在まで所持しており、今度会ったら返そうと持ち歩いている。  
(小学校はあまり通えず、手術の時期が重なったので卒業式は出ていない。)  
中学の前半はリハビリも兼ねて激しい運動は控えていたが、高校生時点で、年に1~2度通院しているものの、特に問題はない。

将来は医者になろうと考えている。  
身内が一番大事で、次が友達で、と優先順位は明確に決まっているタイプ。  
ただ、見ず知らずの医者に自身が救われた過去から、自分の力を磨いてできるだけたくさんの人を助けようとも思っている。  
(実は国境なき医師団とかいいなと思ってる)